

回答書

令和3年12月17日

イヨスイ株式会社が実施する計量機器類の購入および設置工事募集に係る入札について下記の通りに質問がありましたので、回答いたします。

イヨスイ株式会社  
代表取締役 荻原達也



記

No.	質問内容	回答
1	<p><b>【次亜希釈装置について】</b></p> <p>“次亜水貯留タンクの設置場所はどちらでしょうか。もし屋外設置であるなら外気温の影響を受けるため、屋内の設置が望ましいです。屋内にタンクを設置する十分なスペースがないのであれば、タンクのサイズを変更することを提案いたします。また、それに伴い次亜注入器および濃度管理用機器の型も変更する必要があります。以上により下記の内容の仕様変更での納品を提案いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協信製作所タンク PVCCTS-1000 給水用電動弁付</li> <li>・制御盤 動力・給水盤・メイン注入ポンプ EHN-B16VCMR (80cc/min×1Mpa)</li> <li>・パルス発信式流量計 VWK-40RC-B(1パルス/1L)</li> <li>・残留塩素系 GRF-30-40-21 (ケーブル等)</li> <li>・JB-100A (中継 BOX)</li> <li>・延長ケーブル 20m</li> <li>・自吸式マグネットポンプ SMX-F542 70L/min×20m 1.5kw</li> <li>・マグネットポンプ用モーター</li> <li>・尚、変更後の仕様も「調達物品に備えるべき技術的要件」を満たしております。</li> </ul>	<p>当初、次亜水貯留タンクの設置場所は屋外設置としておりました。しかし、外気温の影響を専門家に問い合わせたところ、屋内設置が望ましいとの指導をいただいたため、次亜水貯留タンクは屋内に設置することとします。また屋内に十分なスペースがないことから、設置場所の変更に伴い、一部仕様を変更し、下記の通りとします。</p> <p>〈次亜水貯留タンク〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協信製作所タンク PVCCTS-1000 給水用電動弁付</li> <li>・制御盤 動力・給水盤</li> </ul> <p>〈次亜注入器〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メイン注入ポンプ EHN-B16VCMR (80cc/min×1Mpa)</li> <li>・濃度調整用ポンプ EHN-B11VCMR-55 (38cc/min×1MPa)</li> <li>・次亜貯留タンク CT-U120VR-1M (PE 製 110L)</li> <li>・タンクオプション ポンプ2台搭載キット</li> </ul> <p>〈濃度管理用機器〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パルス発信式流量計 VWK-40RC-B (1パルス/1L)</li> <li>・残留塩素系 GRF-30-40-21 (ケーブル等)</li> </ul>

	”	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JB-100A (中継 BOX)</li> <li>・ 延長ケーブル 20m</li> </ul>
2	<p><b>【金属探知機】</b></p> <p>“・世界的な半導体不足により、3018 の確保が難しい状態です。汎用性の高い 3012 への変更であれば、3018 に比べ確保が容易となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ また 3012 にすることにより製品感度が上がり、異物検出確率が上がります。</li> <li>・ 尚、変更後の仕様も「調達物品に備えるべき技術的要件」を満たしております。”</li> </ul>	<p>世界的な半導体不足が長期間続いていること、また製造予定の製品に利用可能であり、感度および異物検出確率が上がることから下記の通り仕様を変更します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 品番：MS-3147-3012-WP (変更前：MS-3147-3018-WP-4)</li> </ul>